

目標達成計画

作成日: 平成25 年 6月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	10	「意見要望を表す機会として家族会などをつくり、施設と双方向の話し合いや家族同士の共通の話し合いの場にし、それらを運営に反映させる事が期待される。」との評価。 運営推進会議参加や年間行事参加での少人数の意見交換の場はあるが、「家族会」としての位置付けはないので、家族同士の話し合いの場を設ける事。	1年に1～2回を目標に、家族の交流会及び勉強会などの開催を主催すること。	◎H25年6・8・10月に運営推進会議開催予定。 会議の場で、家族交流会の開催を検討していく。 (運営推進会議議事録を、参加家族配布だけでなく、全家族にも状況報告の意味で配布すること。) ◎第1回めをH25.11月開催を予定。 案1)ご家族の関心のある事柄をテーマに交流会の実施 案2)認知症などご家族に提供をしたいテーマを設定して実施	12ヶ月
1	35 (1 3)	「あらゆる災害を想定して関係機関と協議し、各自の役割をよく理解した訓練が望まれる。さらに避難計画の検討と実地訓練を繰り返して、近隣の方々の協力体制を築き実情に即した準備を期待する。」との評価。 これまでは、併設事業所と昼間・夜間想定避難訓練を年2回実施してきたが、今まで施設内ご利用者、職員中心で行っており、ご家族、地域住民参加型の避難訓練を実施した事はなかった。 今後はご家族、地域住民参加型の避難訓練の実施、地域住民に向けた勉強会の開催等を行い、信頼関係を築くと共に、日頃から連携を強化していく必要がある。お互いの連携を具体化すること。	人数分の非常食を確保し、日中想定避難訓練時、その非常食を使用した炊き出しを実施し、参加されたご家族、地域住民の方にも食べて頂く。 また日中、夜間帯に関わらず、緊急時地域住民の方と連携が図れる様、緊急連絡網を作成する。	平成25年6月26日ご家族、地域住民参加型の防災避難訓練を実施。 地域の会館で、地域住民に向けた救命救急法の勉強会開催を予定。 今後も定期的に運営推進会議を開催、地域活動との連携も図りご家族、地域住民の方との信頼関係を構築する。 お互いの連携を具体化する意味では、体制提携書類を作成。	12ヶ月